

2020. 11. 08 「聖書預言・アップデート/これからどうなるのか？」

https://www.youtube.com/watch?v=A_fJTnIV_AY

『これからどうなるのか？』おはようございます。毎週の「聖書預言・アップデート」へようこそ。皆さんがご参加されていることを大変うれしく思います。日曜日の朝は、2つの礼拝を行っています。第一礼拝は、「聖書預言」に時間を捧げ、第二礼拝は、神の御言葉を節ごとに学んでいます。今日は、「テモテへの手紙第二章」を始めます。ハワイ時間の午前11時15分からライブ配信します。皆さん、是非ご参加されるのをお勧めします。実は興味深いことに、今日の「預言・アップデート」と「聖書の学び」の両方とも、先週、私たちがこの国で目撃したことについてです。今日は、ジョー・バイデン氏の勝利を宣言した大統領選挙後、地平線上にあると思われる嵐の中を生き延びることについて話します。また、本題に入る前にお知らせしたいのが、新ウェブサイト”JDFarag.org”の第一段階の立ち上げが完了したことです。まだの方は、是非ご覧ください。新サイトへのリンクは、この動画下の概要欄にあります。では、始めましょう。今日は取り組むことがたくさんあります。今日は、「これからどうなるのか？」という質問に答えたいと思います。メディアがジョー・バイデン氏の勝利を宣言した今、この米国大統領選挙を巡って引き起こされる混乱に関連することです。はっきり言わせていただきます。そして、ただこう言わせていただきます。今すぐ、イエスに近づいてください。もしあなたが、イエスをご自分の主、救い主としてご存知ないのなら、特にオンラインの方々、謙虚にお願いします。どうか最後までお聞きください。主が私の心に置かれたことを、皆さんに共有したいと思います。そして結論として、救われるということがいかにシンプルであるかをお伝えしたいのです。これが真実です。イエスが私たちの唯一の希望です。彼だけが、私たちの希望です。アメリカにお住まいでないオンラインメンバーの方も多くいらっしゃることは十分理解していますが、アメリカ国内で、そしてアメリカに何が起きているかを話すことは、私の義務だと思っています。その理由は、アメリカで起きていることは、世界全体で何が起きるかの指標になるからです。つまりこんにちの世界が、これまでにないほど、聖書で語られている人類の歴史最後の7年間に近いことを指し示すものです。別名、”7年間の患難時代”です。良い知らせは、主を知り、神の霊によって新生している人は、この7年間の大患難を経験しないということです。なぜなら、イエス・キリストの教会携挙は、必ず患難時代前に起こるからです。それが、良い知らせです。しかし、悪い知らせは、多くの人々が取り残される事です。そして、彼らはこの最後の時代、人類歴史の最後の7年間に入ります。それは言い表せないほどの恐怖、想像を絶する恐怖です。これがいつ起こるのかは分かりませんが、しかしこれだけは知っています。聖書の預言によると、7年間の患難時代は、時代の終わり、そしてそれと共に、イエス・キリストの再臨をもたらします。ところで、私たちは彼と一緒にいます。彼の花嫁として、他の何万人もの人たちと共に、彼の側にいるのです。ある方の言葉が好きです。『携挙は、イエスが私たちのために来られ、再臨は、イエスが私たちと一緒に来られる。』しかし、問題は、私たちがその7年間に間近だということです。それは、ニュースフィードを埋め尽くす不吉な見出しを見れば一目瞭然です。その全てが、この先の暗く悲惨な日々を指しています。お許しいただけるなら、これらの見出しのいくつかを読ませていただきたいと思います。今日皆さんと分かち合うために、主がわたしの心に与えてくださったことの理解に役立つと思います。ご興味のある方のために、これら見出しのウェブサイトへのリンクもあります。1つ目、「デトロイト：共和党投票者が不正を叫び、TCFセンターで混乱発生。」「ワシントン州：反政府勢力アンティファとトランプ支持者の間で暴動勃発。」昔、私がよく行っていた場所です。「”これで終わりではない！”一部武装したトランプ支持者が、”バイデン勝利”の偽ニュースに抗議。」「不安... (これは悲しいです。。。)」「不安な米国民はお酒に頼る。境目にある分裂国家の運命」「ロサンゼルス、ワシントン、ポートランド、ローリーで選挙暴動が発生。」「州兵がポートランドに召集：選挙後の暴動が拡大。」「ニューヨーク市：選挙後に警察と抗議者の間で衝突が発生。」そして、この1つは、興味深いです。「バイデンがイラン合意を再履行すれば、戦争になるとイスラエルの大臣が警告。」

「バイデンの勝利は、イランとアヤトッラーにとって大きな勝利だ。」「イランの最高指導者、選挙発言をめぐってトランプを嘲笑う：“なんとという光景だろうか。”」「フィラデルフィア市長、重要州の結果がまだにも関わらず、トランプに対し『男らしく負けを認めるように』と発言。」「トランプは国民に、勝利が阻まれても負けを認めるつもりはないと公言。そして、これはどうでしょうか。因みに、これらは単なる見出しです。記事を読んでいるわけではありません。見出しを一字一句そのまま引用しています。「バイデン陣営は、“不法侵入者をホワイトハウスから追い出すことに問題はない”と言及。」「フィラデルフィアの投票所付近で、武装した男が逮捕されたと警察が発表。」「益々正常化：投票所周辺での銃保持。」そして、最後の2つです。理由があつて最後にしていますが、皆さんその理由をすぐ分かれると思います。再度、見出しです。「食料品チェーン、再びトイレトペーパー及び消毒ウェットティッシュの購入を制限。」本当ですか？そして、最後の一つです。「ニューヨーク州クオモ知事、未検査者の入国阻止のため、NY空港の国家警備隊を増やす。」何ですって？！ああ、そうでした。…最近 COVID-19 については、あまり耳にしていなかったね。選挙の陰に隠れていました。忘れていました！もちろん、それは短命でした。お店に行けば、みんなマスクをしているので、すぐに「そうだった」となります。「牧師先生、要点は何ですか？」「要点はありますか？」「はいあります。」要点は、今こそ個々が行いを正す時だということです。この世界と、この世界の物事を考えると、行いを正すことが最善だと思われれます。私が意味しているのは、霊的に家を整えるということです。アメリカに住んでいるかどうかに関わらず、今を生きる私たちに対する、高々と響き渡る呼び掛けは、主のために準備をし、主という基盤の上に固く立つためのものです。最後までお聞きください。ご辛抱いただければと思います。私が個人的に信じているのは、神は今、世界の全出来事をお許しになっています。私たちがこの世界を手放すためです。しかし、問題があります。問題はこうです。多くの人が、この腐敗した世界の、一時的な土壌に深く根付いてしまっていることです。そしてそれゆえに、この世界にしがみ続け、さらに悪いことに、そのために戦っています。先週から、私は主との時間の中で、イエスが、ピラトの前に立たれていた時のことを考えていました。彼はただ黙っておられ、ご自分を擁護されることもありませんでした。これに対するピラトの苛立ちは、文章からも明白に見て取れます。「なぜ自分を擁護しないのか？」とまで言っています。これに対するイエスが仰る答えは、深遠で預言的です。「わたしの国はこの世の物ではありません。」そして、彼はこう仰います。

「もしこの世のものであったら、わたしのしもべたちが、わたしをユダヤ人に渡さないように戦ったでしょう。しかし、わたしの国はこの世のものではありません。」（ヨハネ 18：36）

このような理由から、神は、ご自分の愛の中で、そして、“ご忍耐強く”と付け加えておきます。この世での人生を、今まで以上に硬く握りしめている私たちの手を緩めるために、私たちの目を覚ますことが必要だとお考えになったのです。このことに関し主を求めていた時、私はまず自分の心を整え、落ち着くこと、そして主に心を静めていただくことが必要だと感じました。先週の出来事によって動揺しなかったと言えば、それは不正直、もっと言うなら不誠実です。ですから、私は主を求めていた時、ただ聖霊によって、、、聖霊を神に感謝します。彼は、世界で起こっていることから私の焦点を外し、代わりに、私の注意と焦点と心を主に向けてくださいました。そうすることで、主は私に、最も穏やかで心の静まる、ある一節を思い出させてくださいました。“一番好きな一節”と言いそうになりましたが、皆さんどうなるかご存知ですね。全てが私のお気に入りなのです。しかしこれは特に、大変穏やかで、大変落ち着きます。そして神は、私の騒がしい心を落ち着けて下さったのです。今でも救世主の御言葉が聞こえてきます。

「あなたがたは心を騒がせてはなりません。」（ヨハネ 14：1）

理由をご存知ですか？

「わたしの父の家には住む所がたくさんあります。あなたがたのために、私は場所を用意しに行くのです。私の花嫁、『愛する人よ。』」（ヨハネ 14：2 参照）

あ、ごめんなさい、それは木曜の夜（旧約の学び）の 雅歌（ソロモンの歌）のフラッシュバックです。オンラインの皆さん、私たちは雅歌（ソロモンの歌）の学びを始めました。木曜の夜にご参加される場合は、保護者の方のご判断をお願いします。これは、花婿から花嫁への歌です。「あなたがたは心を騒がせてはなりません。」「そうでなかったら、あなたがたのために 場所（婚姻部屋）を用意しに行く、と言ったでしょうか。」

「あなたがたをわたしのもとに迎えます。」「あなたがたは心を騒がせてはなりません。」（ヨハネ 14：1～3 参照）

私の希望と祈りは、旧約聖書イザヤ書 6 章にある、主からの御言葉によって 皆さんが励まされることです。章全体は読みませんが、1～11 節を読みたいと思います。付いて来て下さい。

イザヤ書 6 章

- 1 ウジヤ王が死んだ年に、私は、高く上げられた御座に着いておられる主を見た。その裾は神殿に満ち、
 - 2 セラフィムがその上の方に立っていた。彼らにはそれぞれ六つの翼があり、二つで顔をおおい、二つで両足をおおい、二つで飛んでいて、
 - 3 互いにこう呼び交わしていた。『聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。その栄光は全治に満ちる。』
 - 4 その叫ぶ者の声のために敷居の基は揺らぎ、宮は煙で満たされた。
 - 5 私は言った。『ああ、私は滅んでしまう。この私は唇の汚れた者で、唇の汚れた民の間に住んでいる。しかも、万軍の主である王をこの目を見たのだから。』
 - 6 すると、私のもとにセラフィムのひとりが飛んで来た。…
- 補足しますが、私ならその場で震撼したと思います。
- …その手には、祭壇の上から火ばさみで取った、燃えさかる炭があった。
- 7 彼は、私の口にそれを触れさせて言った。『見よ。これがあなたの唇に触れたので、あなたの咎は取り除かれ、あなたの罪も赦された。』
 - 8 私は主が言われる声を聞いた。『だれを、わたしは遣わそう。だれが、われわれ（複数形です）のために行くだろうか。』私は言った。『ここに私がおります。私を遣わしてください。』
 - 9 すると主は言われた。「行って、この民に告げよ。『聞き続けよ。だが悟るな。見続けよ。だが知るな。』と。
 - 10 この民の心を肥え鈍らせ、その耳を遠くし、その目を固く閉ざせ。彼らがその目で見ること、耳で聞くことも、心で悟ることも、立ち返って癒されることもないように。
 - 11 私が、『主よ、いつまでですか』と言うと、主は言われた。『町々が荒れ果てて住む者がなく、家々にも人がいなくなり、土地も荒れ果てて荒地となる。』

そして、まさにその通りになりました。皆さんお許し下さるなら、前述の「これからどうなるか？」という問いに対し、私が答えだと思うことに注目していただきたいと思います。何よりもまず第一に、私たちが、超越した神の平和を知ること、何かしらの希望を持つとしたら、私たちの目は必ずイエスに向いていなければなりません。そうするとき、私たちはイザヤのように、御座に座っておられる主を見るのです。御座の前を行ったり来たり、爪を噛むようなことはなさりません。彼は御座に座り、高く上げられています。それが、私を落ち着かせます。それが、私を安心させます。先週は大変でした。「主よ、何が起こったかご覧になりましたか!?!」主がこんな風にお答えになるのを想像できますか。「いや知らない。何が起こったのか?」「投票詐欺です!彼らは選挙を盗もうとしています。」「いつ起こったのか?」「火曜日です。」「どこにおられたのですか?」「分からない。」「ガブリエル!マイケル!こちらへ来なさい! どうすればいいんだ!なんということか!」頼みますよ。もしお許しいただけるなら、主よ、分かりました。やめておきます(笑)。これ以上は言いません。あとは聖霊にお任せします。「では牧師先生。私の理解が正しいか確認させてください。あなたはイザヤの危機を、先週の出来事と比べているのですか?」「そうです。」「あまり良い比較ではありません。」失礼ですが、

私はそうは思いません。それらは実は、不気味なほど似ていると私は思います。そして、ここに理由があります。ウジヤ王は、イスラエルの歴史上で たった 8 人しかいない良い王の一人として、驚くことに 52 年間君臨しました。この国の過去 52 年間の歴史を 振り返って見てください。そして、ここがポイントです。ウジヤ王の治世は、平和、繁栄、安定の時を象徴するものでした。だからこそ、イザヤと国民全体が彼の死に動揺したのです。「私たちはこれからどうすればいいのか？」と。「なんということだ！ウジヤ王権下では、株式市場は過去最高を記録したのに。」「失業率は過去最低を記録したのに！」「どうすればいいのだろうか。」しかし、神は。しかし、神は、ウジヤ王の死という、地をも揺るがすようなことをお許しになりました。イザヤの目を御座に向けさせるためです。私がこれを言及する理由は、時に必要なのは、『私たちのウジヤ王』の死だからです。それが誰かは人それぞれ違います。私たちが人間から目を離して、イエスに目を向けるためです。興味深いことに、ヨハネの福音書 12 章では、イエスは、イザヤが見た、御座に座っておられた方として、イザヤの預言を成就されました。これをお聞きください。ヨハネの福音書 12 章 37 節からです。「イエスがこれほど多くのしるしを 彼らの目の前で行われたのに 彼らはイエスを信じなかった。」「それは、預言者イザヤのことばが成就するためであった。彼はこう言っている。「主よ。私たちが聞いたことを、誰が信じたか。主の御腕はだれに現れたか。」「イザヤはまた、次のように言っているので、(6 章で) 彼らは信じることができなかったのである。」「主は彼らの目を見えないようにされた。また、彼らの心を頑なにされた。彼らがその目で見ること、心で理解する事も、立ち返ることもないように。そして、わたしが彼らをいやすこともないように。」ちょっと待ってください。待ってください。何ですって?! それは公平ではありません。「つまり神は、彼らが見えないようにされたのですか?」「そうです。」「神が、彼らの心が理解できないよう、頑なにされたのですか?」「そうです。」それは残酷です。そんなことはありません。実際はその逆です。それは神の恵みです。説明します。神は、彼らが心で理解しないことをご存知でした。彼らの心は既に頑なで、彼らの心は決まっていた。主は、彼らが耳で聞くこともなく、目で見ないこともご存知でした。彼らを守っておられるのです。なぜなら、もし彼らが見えて、聞いて、受け取れて、そしてその上でまだ拒絶するなら? 彼らの裁きは、、、ルカの福音書に記されているように、地獄で他の人よりも多く鞭うたれます。(ルカ 12:47 参照) 神は実際はその恵みの中で、彼らに下りかねない裁きから 彼らを守っておられるのです。なぜなら神は、前もって 誰が彼を拒絶するかご存知だからです。イエスがたとえ話をされたのは、この理由です。彼らはそれを理解しませんでした。そして、彼は彼らを守るためにそうされました。それは神の恵み、神の愛です。

41 節、「イザヤがこう言ったのは、イエスの栄光を見たからであり、イエスについて語ったのである。」これが私の注意を引きました。41 節で、イザヤはこう言っているからです。彼が見た、御座に座されている方は イエスご自身だったと。そして、彼が話しているのは イエスのことだと言っています。これを覚えておいてください。御座に座っているイエスの栄光を見れば、私たちの人生全てを絶対的に変えます。それほど私たちの人生に与える影響力が大きいのです。そしてそれは、イザヤに与えた影響力によって 証明されています。まずそれが、彼を謙虚にしました。その後それが、彼を聖化し、その後それが、彼が主について語るための力を与えました。これが私の行きつくところです。これは、まさに主が私たちに望んでおられる事です。主は、私たちがイエスに目を向ける時、これが私たちの人生にそれほどの影響力を 持つことを望んでおられます。もし私が皆さんに、予期すべきことについて 話さなければ、私は重大な間違いを犯すことになります。言わば、注意事項です。私たちがイエスの方を向き、そしてイエスに目を向ける時、まず、聖なる神の御前で、私たちは 圧倒されるほどに自分の罪深さを悟ることになります。それが、ペテロに起こったことです。ルカの福音書 5 章 8 節です。彼はそれがイエスであることに気づいたとき、ひれ伏して言いました。

「主よ、私から離れてください。私は罪深い人間ですから。」 (ルカ 5:8)

黙示録 1 章 17 節、使徒ヨハネがパトモス島にいます。彼が、啓示を受けた場所です。

「この方を見たとき、私は死んだ者のように、その足元に倒れ込んだ。」 (黙示録 1:17)

神の聖なる御前で、「聖なる、聖なる、聖なる方、私から離れてください。」イザヤは、6章5節で言っています。「ああ、私は…」興味深いのは、彼が、「…私は滅んでしまう。」と言っている事です。そして、彼はその理由を述べます。

見たのだから。」SNSでの口汚く、卑劣な投稿を疑問に思います。

「人の口は、心からあふれ出ることを語るのである。」（ルカ6:45参照）そして、汚いです。

だからこそ6節で、セラフィムが祭壇から炭火を取り、イザヤの口に火を触れさせるのです。それが、彼の咎を取り除き、彼の罪を清めます。ここで質問があります。なぜイザヤの唇は火に触れ、聖化される必要があったのでしょうか？2つの答えがあると思います。1つ目。私が信じるのは、（主よ、これを正しく言えるようお助けください。）私たちは口が軽く、また口が悪いです。主よ、私たちをお許しください。炭火で、私の口を清めてください。2つ目の理由は、8節に見られると思います。イザヤは、、これは面白いです。お聞き逃さないように。主に目を向け、主が御座に座っておられるのを見ます。そして主を見ると、主の声が聞こえます。一体、私たちの注意を引くために、どれだけ呼んでおられるのでしょうか？主の御声は、かき消されています。時に主は、静かな、小さな声で話されます。そして主は、私たちの注意を引こうと、世界や世界の声と競われるようなことはしません。音量を下げると言うよりも、消す必要があります。静寂の中で、主の声を聞くことができるようになります。主が自分に何を語りたいのか、皆さんも興味があるはずです。主はイザヤに何と言われましたか？「だれを、私は遣わそう。だれが、われわれのために行くだろうか。」「私は言った。」「ここに私がおります。私を遣わしてください。」その後、9-13節で、神は、「よろしい。」と仰います。そして、神は彼を送られますが、彼に警告します。なぜでしょうか。なぜなら、彼が、今や清められた唇で、今や聖化された口で話すことは、民衆受けするわけがありません。それは悔い改めやリバイバルにもつながりません。代わりに、「鈍い心、聞かない耳、固く閉ざれた目を見ることになる。」そして、イザヤが主に「いつまでですか」と尋ねると、それは私が主に、最近ずっと尋ねて続けている質問です。「主よ、いつまでですか？」主はイザヤに答え、仰います。「都市や土地が荒廃し、地が荒れ果てるまで。」あえて言わせて頂きますと、荒廃は迫っています。そして、神はイザヤのように、こう言う人を探しておられます。「ここに私がおります。私を遣わしてください。」そして神が、「ここに私がおります。私を遣わしてください。」と言うイザヤを見つけたとき、神は私たちの唇を聖化し、そして、イエスについて人々に伝えるため、彼の御言葉を私たちの口に授けられます。告白しなければなりません。再度ですが、私は…選挙結果の後に、今までずっとしてきたことをまたやってしまったことを告白しなければ、それは不正直で、もっと悪くいえば不誠実です。オバマが大統領に選ばれた時のことを覚えています。打ちのめされました。2週間以上も落ち込みました。何が起こったのか？という感じでした。今回はそこまで酷くはなかったのですが、それでも少し酷かったんです。それが私の告白です。今回違ったのは、主が私の心を落ち着かせてくださり、私の注意の焦点を変えてくださったことです。私の目が彼に注がれるようになります。イザヤが書いたことを思い出します。確か26章だったと思います。

「志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。」（イザヤ26:3）

それについては、第二礼拝の「第二テモテ」で話す予定です。今日、主が私に言わせたいのは、とてもシンプルなことです。私たちが、トランプから目を離した方が良いという事。この選挙から目を離し、この世界から目を離し、そして、イエスに目を向け直す事。そして、ここに理由があります。主を褒め称えます。非常にシンプルですよ？…拍手…その理由はこうです。主の御目は、地を巡るように探っておられ、主に目を向け、心を捧げるイザヤのような人を探しておられます。そのような人を神は聖化され、神の御言葉を彼らの口に授けられ、時間がまだある間に、彼らが宣言できるようにされます。イエスについてです。イエスです。皆さんの目には、私の苦闘は明らかですね。それはいいことなのかもしれません。主が私に言ってほしくあられないことは、決して言いたくありません。そして、主が私に話させたいことは、必ず言いたいと思います。主は私に、こう言わせたいのだと思います。問題は、私の言い方です。私は、メディアが、ジョー・バイデンを大統領選挙の勝者として宣言してく

れて、とても感謝しています。なぜなら今こそ… 恐らくこれでようやく、 そうであることを私は願い、祈りますが、それが必要なのかもしれません。今はそれが必要なかもしれない。「何を言っているのですか？」 既に言いました。同じことを再び、言い方を変えて言います。神が、それをお許しになっているのです。 私たちが彼に目を向けるためです。そして、彼に目を向けるだけでなく、 私たちが彼に目を向ける時、私たちは主のことを、他の人に話さなければなりません。 - まだ時間がある間に。 - 皆さん、言葉に窮しています。 私が、何を言っているかわからないなんて、奇跡ですね。主よ、私を助けてください。恐らくようやく、クリスチャンは、自分たちが今まで 行ってきたことを止めるのです。そして、彼らがやるべきことを始めるのです。この発言に同意されますか？ 私たちは、他に類のない時代に生きています。そして、私たちの前には、人々をイエスへと導くための、 またとない絶好の機会があります。だから神は、 今の全出来事をお許しになっておられるのです。しかし、再度、問題は、私たちが 十字架を担うことを望んでいない事です。自分自身に死に、 イエスに従うことを望んでいないのです。その理由は、私たちがこの世での生活を 愛しすぎているからです。それらを手放したくないのです。公平に言うと、これには私自身も含まれていますが、 あまりにも長い間、私たちは恵まれ過ぎました。再度、これは第二礼拝で第二モテを学ぶ時に、 もっとお話したいことです。私たちはあまりにも長い間、恵まれ過ぎていました。そして今、ウジヤ王の52年に及ぶ治世は、 終わりを迎えました。そしてそれと同時に終わりを迎えたのは、 今まで私たちが経験してきた平和と繁栄と安定の全てです。それは私が今までずっと経験してきたものです。もしかしたら、、、最後に一つ、、、 有名な「最後の言葉」ですね(笑)。もしかしたら、、、 私と一緒にこれを考えてみてください。主は私たち一人一人に こう仰っているのではないのでしょうか？「準備はいいですか？」「家に帰りたいですか？」あるいは、、、お許しただきたのですが、、、 あなたは、、、 「あと4年!!あと4年!!」と望むのですか？ ああ、笑ってもらえてよかったです。 - (笑) - 私は木曜日の夜に、これを述べました。先週話したエリヤについて、今も思い出しています。私が気付かされたのは、もし神が事前にエリヤのところに来られ、 彼に選択権を与えておられたとしたら？「よしエリヤ、こうしよう。」と。「いいかね。まず1番扉の向こう側。 あなたはイスラエルを再び偉大にする。」「あなたはイゼベルを陥れる。」「そして彼女を拘束する。」「アハブを失脚させる。」「大復活が起こり、そして、あなたは再びイスラエルを偉大にする。」それが1番扉。そして、2番扉。「私はここに、馬車を用意している。馬たちもだ。」「そしてエリヤ、 私はあなたが火が大好きなのを知っているから、 ここにたくさんの火を用意している。」「私はあなたを天国に連れて行きたい。」「あなたはどうしたい？」... (笑) ... 私の出身地では、それは「ノーブレイナー/考えるまでもない」と言います。答えは簡単です。「私は、2番扉の後ろにあるものを選びます。」「よし!なぜなら、それがあなたの行くところだ。」「あと4年!あと4回!」 あるいは、どんな言い方をされても構いませんが、 冗談でしょう？ もしかしたら、、、主は今日、彼の民にこう仰っているのかもしれない。「あなたがたは何のために戦ってるのだ？ 私の王国はこの世にはない。」「それを生命維持装置の上に置いておきたいのか？」「電源を切ってしまいなさい。」あまりにもばかげているのでしょうか。もしそうなら、お詫びします。失礼なことを言うつもりはありませんが、 私は真理を話さなければなりません。そして、それが真理です。これが、私たちが毎週「聖書預言・アップデート」を行う理由です。再度、それは非常に簡単です。私たちの生活の焦点を イエスに合わせ直すことです。イエスだけにです。それが目的です。

「天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は 人間に与えられていないからです。」(使徒4:12)

それはイエス・キリストの御名です。それが、イエス・キリストの救いの良い知らせです。もう一つの簡単な言い方があります。こんにちの世界：悪い知らせ！イエス：良い知らせ！シンプルすぎますか？ 良い知らせとは何でしょうか？ 良い知らせ、福音とは、 イエス・キリストが十字架につけられ、葬られ、3日目によみがえられたこと。そして、彼がいつか、まもなく、非常にまもなく再び戻って来られ、それが良い知らせです。私はそれを選びます。今こそ良い知らせが必要ですよ？ 私は

よくこのように言うてきましたが、それが適切な英語ではないことを知っています。なのでメールを送ってこられたり、コメントを投稿しないでください。悪い知らせが悪ければ悪いほど (badder : 正しくは worse)、良い知らせがさらに良くなる。(gooder : 正しくは better)そしてその知らせは悪いです。とても悪いです。もっと悪くなります。「ああ、またですか、牧師先生。」「悲劇的で、憂鬱です。」わかりました。構いません。悲劇的で、憂鬱です。国家の死です。「国のために戦うんだ〜！」いえ、私の王国は この世のものではありません。私は、アメリカを愛しています。しかし私は、イエスを愛する以上には、アメリカを愛してはいません。私たちは実にこの数ヶ月間、世界中のオンラインメンバーから 証を送っていただいています。今日はそんな証を二つ、シェアしたいと思います。大きな励ましとなっています。リサ・ゴンザレスさんより、彼女はYouTubeにこれを投稿されました。「こんにちは JD 兄弟、私は4年近くあなたの動画に耳を傾けています。私はあなたのチャンネル、あなたのアップデート、そしてあなたが神の御言葉に従って、ありのままでおられる姿が大好きです。長年に渡り、私はあなたと一緒に笑い、あなたと一緒に泣いて来ました。あなたの全ての働きに感謝しています。私は最近、職場で「救いのABC」を使用しました。私は、食料品店で働いています。ある男性が、困難な状況での私の忍耐を褒めてくれた時、わたしは、「それはすべて主のお陰です。」と答えました。それ以来、わたしたちは主について話し合ってきました。彼は、いつも私に多くの質問をします。彼の質問に対する答えを下さった主に感謝します。私は、イエスを受け入れるよう彼を促し、ABCを使用しました。最近、彼と彼の妻が救われました。...拍手...彼は、主のためにかき立てられ、情熱的です。彼は来店するたび、私に何か新しく、ワクワクするようなことをシェアしなければならないほどです。これがどれほど本当に素晴らしく、嬉しいことか、言葉にできません。兄弟、愛しています。あなたとあなたの家族に神の祝福を。主を信頼します。そして、ビルボードが私の街に来ることを祈っています。」彼女の街はどこだと思いますか？ フィラデルフィアです。— (笑) —確かに「救いのABC」が必要です。次は、オハイオ州のオンラインメンバーからです。「JD 牧師、いつも”救いのABC”で締めくくってください、ありがとうございます。夫と私は毎週見えています。ABCのおかげで、神は、何とかして私たちのコミュニティに広めることを、私たちの心に強く語りかけられました。私は、ジュースバーを2箇所経営しています。そして救いのABCを貼った、手作りのしおりをいくつか持っています。82歳の女性が、ここ3週間、私たちのお店によく来られていました。癌と闘っていると仰っていました。5回目の化学療法でした。私は、彼女が救われていないことを知っていました。彼女に祈り続けるように言ったとき、彼女はただそれを無視したので、私には分かっていました。先週、彼女が、私が作った祈りのカードとしおりを 沢山保管している棚を見回しており、その幾つかを手にとっているのに気づきました。そして2日前、彼女が来店され、私が彼女にジュースを作っていると、彼女は『ちょっと聞いて下さい。』と言いました。『どうされました？』と尋ねると、彼女は言いました。『私は救われました。』と。』...拍手...私はこの部分が大好きです。彼女はこう言いました。「私は、自分が耳にしたことを再確認するために、彼女に2回尋ねてしまいました。彼女は、全然知らなかったと言っていました。(どうかお聞きください。)'「彼女は、自分の罪が赦されることを知らなかったのです。そして彼女は、イエスに心の中に入って下さるよう、お願いしたのです。『救いのABC』カードを使ったのかと聞くと、彼女は「はい。」と答えました。私はとても興奮していたので、彼女の注文を完了するのがやっとでした。彼女がこう言った時、私たちは共に喜びました。『今の私は、死んだら天国に行くことを知っています。』何と素晴らしいことでしょうか。」...拍手...「真理を聞いて救われるのに、遅すぎることはありません。私たちには、ビルボードを買う十分なお金はないかもしれませんが、しかし、45ドルの投資が、もう一つの魂を御国へ導きました。あなたの大胆さに感謝します。それが、神のための大胆さを私たちに与えてくれました。私は外出時、町中にこのしおりを置いています。」私たちは、「救いのABC」で締めくくります。「救いのABC」について、このように前置きさせてください。これは簡潔に、子供にでも分かるように 信仰を共有するための一つの方法です。唯一の方法ではありません。これは、イエス・キリストの救いの良い知らせを 誰かと分かち合う時の備えとなる、ツールの一つです。

A : 自分が神に背いた罪びとであるのを、また 自分には救い主が必要であると Admit/認める または、Acknowledge/認識する。ローマ人への手紙 3 章 10 節に、

「正しい者はいない。一人もいない。」 (ローマ 3 : 10)

ローマ人への手紙 3 章 23 節が 理由を教えてください。

「人は皆 (私たちの誰しもが)、罪を犯して 神の栄光を受けられなくなっていますが、」 (ローマ 3 : 23)

私たちは皆、罪を犯しました。私たちは皆、生まれながらの罪びとであり、 天の御国に入る為には 新生しなければなりません。ローマ書 6 章 23 節が興味深いのは、まず先ほど話した『より悪い』(Badder) 知らせと、 その後に来る良い知らせが ひと纏めになっていることです。悪い知らせ、あるいはより悪い知らせとは何でしょうか？ ああそれは、悪い知らせとは、

「罪が支払う報酬は死です。…」 (ローマ 6 : 23a)

全員が罪を犯し、私たちは皆、 死刑判決を受けているのです。それが悪い知らせです。そして次に良い知らせがあります。良い知らせは、

「しかし、神の賜物は、わたしたちの 主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。」 (ローマ 6 : 23b)

既に与えられている贈り物であり、 受け取るだけでいいのです。ちなみに、それは彼が 全額支払ってくださった贈り物です。彼が、それを購入くださいました。私たちは、それを購入していません。私たちが購入するなら、 それはもはや贈り物ではありません。それは購入品です。しかし、彼は、 私たちのためにこの贈り物を購入されたのです。そして、彼が全額を支払ったこの贈り物を、 私たちに差し出してくださっています。それが A です。次が B です。B : あなたの心で、 イエス・キリストが主であると

神がイエスを死からよみがえらせたことを、 Believe/信じる。ローマ人への手紙 10 章 9~10 節、
「…心で神がイエスを死者の中から 復活させられたと信じるなら、 あなたは救われるからです。」 (ローマ 10 : 9)

そして C、 C : 主の御名を Call/呼び求める、 Confess/告白する。再度、ローマ人への手紙 10 章 9~10 節、

「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から 復活させられたと信じるなら、 あなたは救われるからです。」 (ローマ 10 : 9)

「実に、人は心で信じて義とされ、 口で公に言い表して救われるのです。」 (ローマ 10 : 10)

そして最後に、ローマ書 10 章 13 節、これは決定打です。

『主の名を呼び求める者は誰でも救われる。』 (ローマ 10 : 13)

それほど、シンプルなのです。子供にでも分かる簡潔さです。イエスは仰いました。

「子どもたちのようにならなければ、決して天の御国に入れません。」 (マタイ 18 : 3)

子供たちが、疑うことを知らないことはご存知ですね。見知らぬ人には気をつけなさいと 注意しなければならぬほどです。 彼らは疑うことを知らないからです。それがイエスの仰っていることです。 子供のような信頼を、私に置きなさいと。私を呼び、私を信じ、 私の前であなたの罪を認めなさいと。ご起立ください。祈りましょう。主よ、ありがとうございます。主よ、あなたに感謝します。ある人が巧みに言った通り、 私たちには、未来がどうなるか分かりませんが、 あなたが未来を握っておられるのは分かっています。そして、あなたは未来を握っておられるだけではなく、 私たちに、未来に起こることを教えてください。主よ、あなたの御言葉のおよそ 3 分の 1 が 預言であることに感謝します。そして、イエス、あなたは預言の御霊です。すべての預言が、イエス、あなたを指しています。

主よ、この教会の礼拝に来られている全ての方と、 オンラインで見られる全ての方の為に祈ります。彼らが、まだあなたを知らないなら、 今日こそ、彼らがあなたに全てを委ね、 あなたを呼び求め、救われることを祈ります。今日が、彼らの救いの日になることを祈ります。そして主よ、さらに、あなたを知り、 あなたと共に歩み、あなたのために生きる私たちのために、主よ、高々と鳴り響く呼びかけに、私たちが心を留め、 御霊があなたの教会である私たちに語られることを 聞く耳が持てますように。手

放しましょう。手放すのです。イエス に目を向け、彼の素晴らしい御顔をしっかりと見つめよ。すると地球上のものは不思議と霞んでいく。彼の栄光と恵みの中へと。主よ、何が起こっても、それならそれで良いのです。イエスの御名によって祈ります。 アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7